

地域展開型の芸術プロジェクト



—地域の魅力や資源をアートやデザインで表現—

芸術学部の学生と教員が地域に出向き、アートやデザインによって、地域の魅力や資源などにスポットを当てる表現活動を行っています。学外教育として、学生が現場の環境や人々と触れ合いながら、取材、制作を進めるプロセスの中で、地域への発見や気づきを得る機会となっています。作品の展示やワークショップなどの地域活動によって交流も生まれています。



地域住民 100 名を撮影した「のぼり旗」作品

JR 芸備線の魅力化を図る取り組み「芸備線活性化プロジェクト」
(広島県広島市安佐北区白木町)



一次産業の実態を理解し、農業におけるデザインの課題を解決する
里山アートプロジェクト「アグリデザイン」
(広島県東広島市豊栄町)



地域産業を継承する「大竹和紙プロジェクト」
(広島県大竹市)



学生の企画によるパッケージや
手提げ袋等のデザイン

